

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	243000-01-13
事務事業名	自然かんさつ会実施事業			担当部課	環境経済部 農業振興課
				電話番号	04-2964-1111 内線 4231
総合計画 基本計画	施策の大綱	04	住みやすく緑豊かなまちづくり	実施期間	昭和54年 ~ 年
	政策(節)	05	自然環境の維持・保全	その他の計画	
	施策(項)	01	自然環境の保全と活用		
予算事業名	自然保護事業			予算事業番号	1781
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()			
事業開始の 背景・経緯	市内には加治丘陵・狭山丘陵という大きな「みどり」や入間川・霞川・不老川の河川が身近に存在している。このような身近な自然を観察・認識することから自然保護の普及啓発を図っている。昭和54年から、中央公民館との共催事業として実施してきており、入間市の自然の変遷を知ることでもでき、参加者も多く事業として定着している。				

2 事務事業の目的・内容

対象	市民	実施の根拠 (法令・条例等)	なし
目的 (もたらそうとする成果)	身近な自然を観察することにより、自然の大切さ素晴らしさを認識してもらい、自然保護思想の普及啓発ならびに生涯学習の一環として開催する。		
全体の事業 内容	毎月1回、市内の各地域を、講師とともに動植物を観察しながら歩く。植物、鳥、昆虫の3班に分かれて、3時間程度観察している。		

3 事務事業の実施状況と成果

令和 1年度の 実施内容	自然かんさつ会の実施。								
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施 状況	① 実施回数	目標値又は 前年度値	回	9	9	9	9	月1回の開催計画(7・8・2月を除く)	
		実績値	回	8	7	8			
		達成率又は 前年度比	%	88.89	77.78	88.89			
	②	目標値又は 前年度値							
		実績値							
		達成率又は 前年度比	%						
	③	目標値又は 前年度値							
		実績値							
		達成率又は 前年度比	%						
	④	目標値又は 前年度値							
		実績値							
		達成率又は 前年度比	%						
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① 年間参加者数	目標値又は 前年度値	人	270	270	270	270	30人/回	
		実績値	人	199	153	149			
		達成率又は 前年度比	%	73.7	56.67	55.19			
	②	目標値又は 前年度値							
		実績値							
		達成率又は 前年度比	%						

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	210 千円	210 千円	200 千円	217 千円	
		決算(見込)額 ①	180 千円	170 千円	180 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.54 人	0.47 人	0.4 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0 人	0 人	0 人	
		人件費 ②	5,105 千円	4,346 千円	3,294 千円		
	総事業費 ③=①+②		5,285 千円	4,516 千円	3,474 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		5,285 千円	4,516 千円	3,474 千円			
効率性 指 標	指標名	年間参加者数 ⑦	199 人	153 人	149 人		
	コスト	参加者一人当たり ③÷⑦	26,557 円	29,516 円	23,315 円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input type="checkbox"/> 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	入間市内の自然かんさつを通じて、身近にある自然環境を知り、自然保護に関心を持っていただくことを目的としており、自然保護の啓発及び生涯学習の推進が併せて達成できる事業として継続する。なお、令和元年度は、PR方法等の工夫や「かんさつ会だより」を発行することで改善を図った。参加者数は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止したこと、冬季の参加者の減少が原因と考える。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	多くの参加者に自然観察を通じて、身近にある自然環境を知り、自然保護に関心を持っていただくよう、コースの見直しやPR方法等も工夫していく。また、1年間のかんさつ会をまとめた「かんさつ会だより」を発行し、参加して感じた事や動植物の記録を共有できるようにする。		<input checked="" type="checkbox"/> 改善できた <input type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	令和 2年度の取り組み課題		
	多くの参加者に自然かんさつを通じて、身近にある自然環境を知り、自然保護に関心を持っていただくよう、コースの見直しやPR方法等を工夫していく。		
令和 3年度の取り組み課題			
多くの参加者に自然かんさつを通じて、身近にある自然環境を知り、自然保護に関心を持っていただくよう、コースの見直しやPR方法等を工夫していく。			

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	年間を通じ自然と触れ合える場づくりの推進として実施している自然かんさつ会は有効である。荒天による中止等もあり、参加者が減少傾向であるため、今後は限られた人員の有効配置など事業の効率化を見据えて、開催回数や実施日程の見直しを図る必要がある。また、市外にも広く周知してシティセールスにつながる取り組みを検討する等、新たな参加者の確保に努め、魅力ある事業を効率的に実施する必要がある。